

# 令和7年 二番茶情勢について

令和7年6月9日現在  
J A 静岡経済連 茶業課

## 1 気象状況

5月の平均気温は平年より高く、降水量は100mm以上多くなりました。降雨日が多かったことから、日照時間は少なくなりました。

(アメダス菊川牧之原)

時期	平均気温 (°C)		降水量 (mm)		日照時間 (時間)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差
5月	18.0	+0.3	315.5	+108.4	142.7	▲52.8

## 2 生産状況・姿勢

- (1) 例年よりやや遅い6月5日前後から一部生産を開始した工場がありました。全体的に芽伸びは遅れている状況です。今週末には摘採範囲が広がる見込みです。
- (2) 仕入れ要望が強いことから積極的な生産を呼び掛けていますが、芽伸びが緩やかで茶葉の青みが乏しいことから、芽の状態を見ながらの生産となっています。
- (3) 一番茶摘採後50日前後での収穫であっても、良好な品質を保っています。
- (4) 梅雨時期と重なることから、降雨を見据えた摘採計画を立てるとともに、二番茶生産販売対策に基づいた生産を徹底しましょう。

## 3 流通状況

- (1) 二番茶の確保に動く茶商が多く、在庫はかなり少ない様子です。
- (2) 現在の取引価格は、被覆物が1,700円前後、露地物は1,300円～1,200円程度と前年を大幅に上回る状況です。高値であっても足早な取引となっています。
- (3) 一番茶合組用の良質な形状を求める茶商も見られますが、量販店向けやドリンク原料等、数量確保の茶商が多い状況です。
- (4) 一番茶同様、二番茶てん茶の引き合いも強く、紅茶需要も一定量あります。
- (5) 相場状況確認のため、(株)静岡茶市場の入札取引を活用しましょう。

## 4 静岡茶市場及び鹿児島茶市場の取扱状況

近似値数量・単価比 (6月9日現在)

(単位: kg・円・%)

項目	令和7年		令和6年			前年比		
	数量	単価	月日	数量	単価	単価比	単価差	
静岡茶市場	県内産	10,039	1,303	6/5	10,050	624	208.8	+679
	県外産	108,615	1,175	6/2	99,356	715	164.3	+460
鹿児島茶市場		540,717	1,290	5/27	529,919	838	153.9	+452

\*鹿児島茶市場は、5/30からの数値。

### (株)静岡茶市場情報 (6月9日現在)

本日より、県内西部の早場所を中心に二番茶取引が始まり、本山地区の2工場からも上場がありました。価格は一番茶に引き続き、高値でのスタートとなっています。

以上